

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年8月7日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年8月7日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【水処理設備薬品注入ポンプ軸封部からの漏えいについて】 水処理設備薬品注入ポンプ運転時に軸封部からの漏えい(2滴/秒)を確認。 当該ポンプの運転機能に支障はなく運転を継続。 漏えい水は仮設ホースを伝って排水溝へ排水。(環境には影響なし) 長期運転より軸封部が劣化したものと想定。 今後、交換予定。	GIII
2	【5・6号機電気盤室空調冷却水ポンプ(B)電動機の固定ボルト取付部のひび割れについて】 5・6号機電気盤室空調冷却水ポンプ(B)電動機の点検において、固定ボルト取付部にひび割れを確認。 換気機能に影響は無し。 今後、点検・修理予定。	GIII